

定置管理

<SS4サークル>

竹下 美智代(リーダー)

藤原 亮

米井 龍一

今池 有香

平畑 佳朗

立山 明美

～はじめに～

社会福祉法人 致知会 (ちちかい)
救護施設 真和館 (しんわかん)



法人名 : 社会福祉法人 致知会
施設名 : 救護施設 真和館
所在地 : 熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子3072番

法人設立 : 平成17年10月11日
施設開設 : 平成18年4月28日

入所定員 : 50名

平成25年度4月1日現在

	身体障害	知的障害	精神障害	重複障害			生活障害	合計	(内アルコール依存症)
				身体障害と精神障害	知的障害と精神障害	身体障害と知的障害			
男	5	7	37(11)	4	6	1	1	39	(19)
女	1	0	15(8)	1	0	0	1	16	(4)
計	6	7	52(19)	5	6	1	2	55	(23)

※ 身体・知的・精神障害の数は手帳所持者の数であり、合計とは一致しない。

テーマ選定

テーマ	竹下	藤原	米井	平畑	
5S(整理・整頓)	○				
入所者の洗濯自立					
洗濯業務の効率化					
効率的な設備利用					
業務時間の見直し	○	○	○	○	
(PC時間確保)	●	●			
(休憩時間の確保)					
(定時退社)			●	●	

業務時間の見直しをテーマにしようとしたが、内容が難しくなり過ぎるため、施設長からのアドバイスにより、物品の**定置管理**を行うことになった。

現状把握1

現在真和館の中で5Sに適さないと思われる物品の調査をする。

- ・空のスプレー缶が物品庫に放置・・・物
- ・使用済み電球が机の引き出しに入っている・・・
- ・空き瓶が床に置いてある・・・
- ・空の段ボールが物品庫にある・・・
- ・イベントで配った余りのタオルが物品庫に置いてある・・・
- ・入所者の預り物が物品庫に置いてある・・・
- ・屋外にコンテナボックスがあちこちに置いてある・・・
- ・倉庫前の通路に建材が置いてある・・・
- ・使い掛けのガムテープがあちこちにある・・・
- ・トイレトペーパーがあちこちに置いてある・・・人
- ・ペットの餌があちこちに置いてある・・・人
- ・衣類用ハンガーがあちこちに置いてある・・・人
- ・東館のお盆が本館に移動している・・・人
- ・山登りの道具が職員室に置いてある・・・人
- ・空のペットボトルが放置されている・・・人
- ・アースノーマットが職員室に放置されている・・・
- ・イベントの景品の残りが物品庫に放置・・・人
- ・工具が使いっ放しになっている・・・人
- ・引き出しに使用済み乾電池がいれてある・・・人
- ・古いカタログが本棚においてある・・・物

30分見回って
20件+a 発見

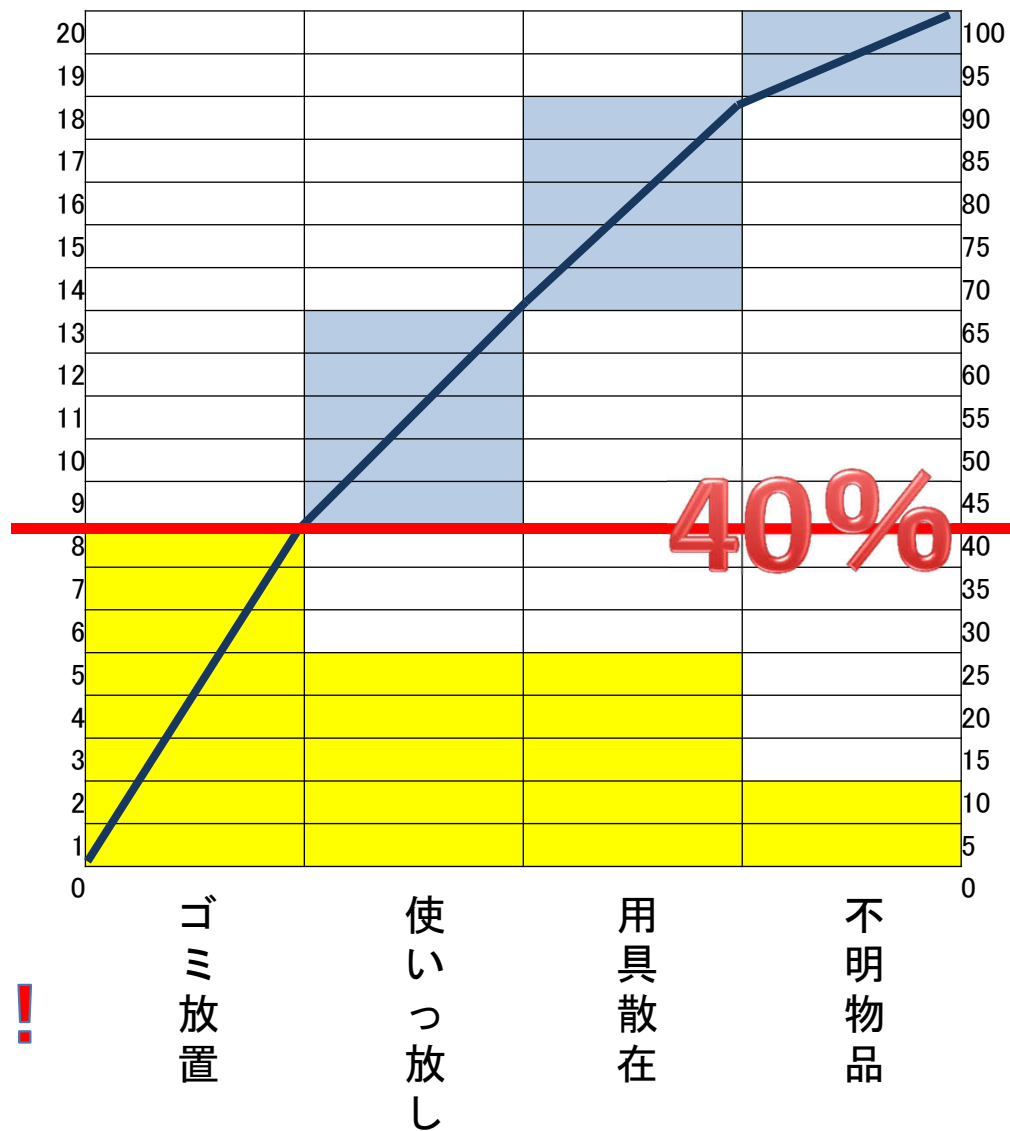
現状把握2



現状把握

確認された物品の要因を大きく4つに分ける

分類	件数	累積	比率 (%)	累積比率
ゴミの放置	8	8	40	40
物の使 いっ放し	5	13	25	65
用具の散 在している	5	18	25	90
用途不明 物品	2	20	10	100
合計	20		100	



まずはゴミ問題から！

テーマ

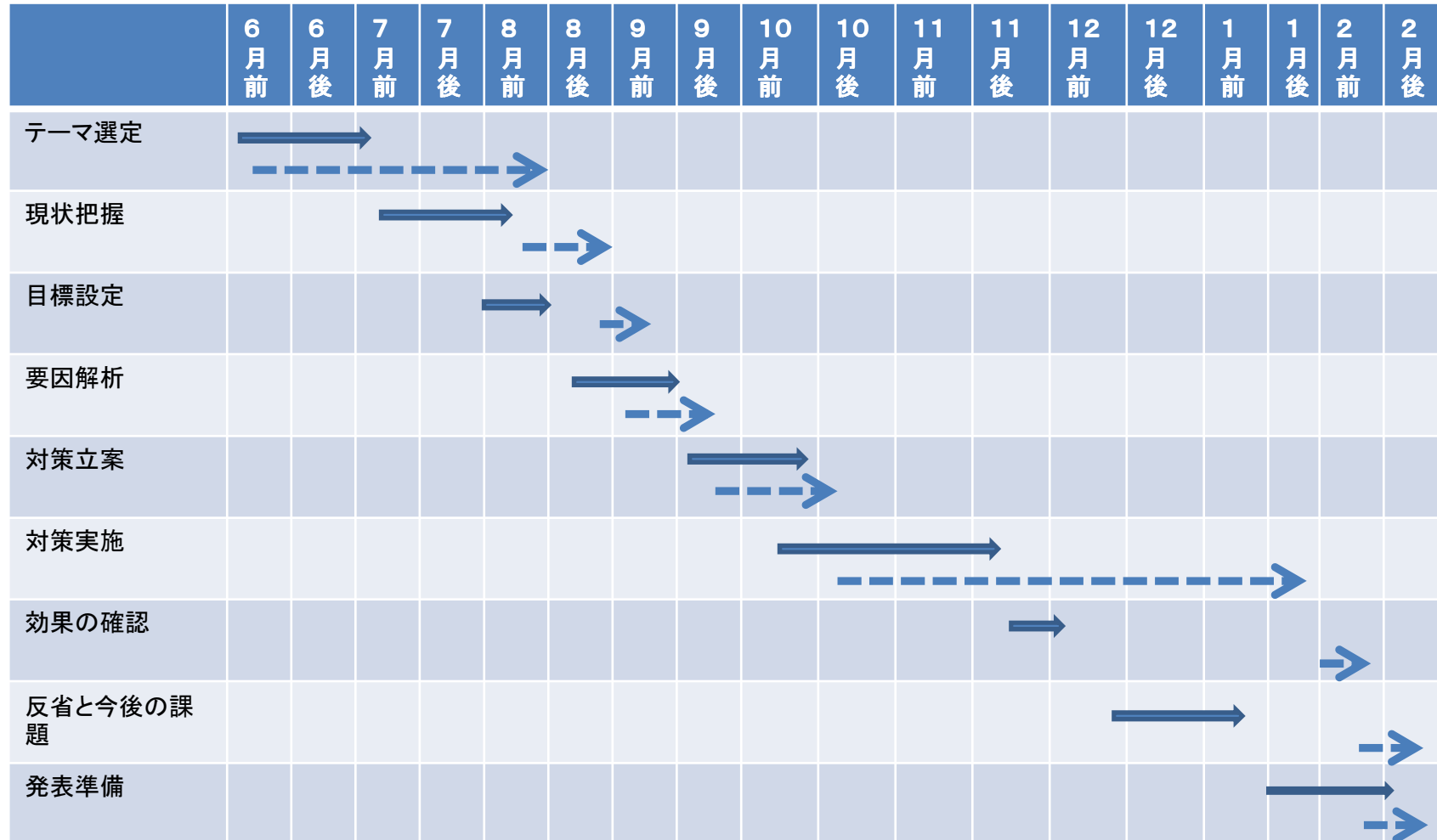
定置管理①

ゴミはゴミ箱へ捨てよう！

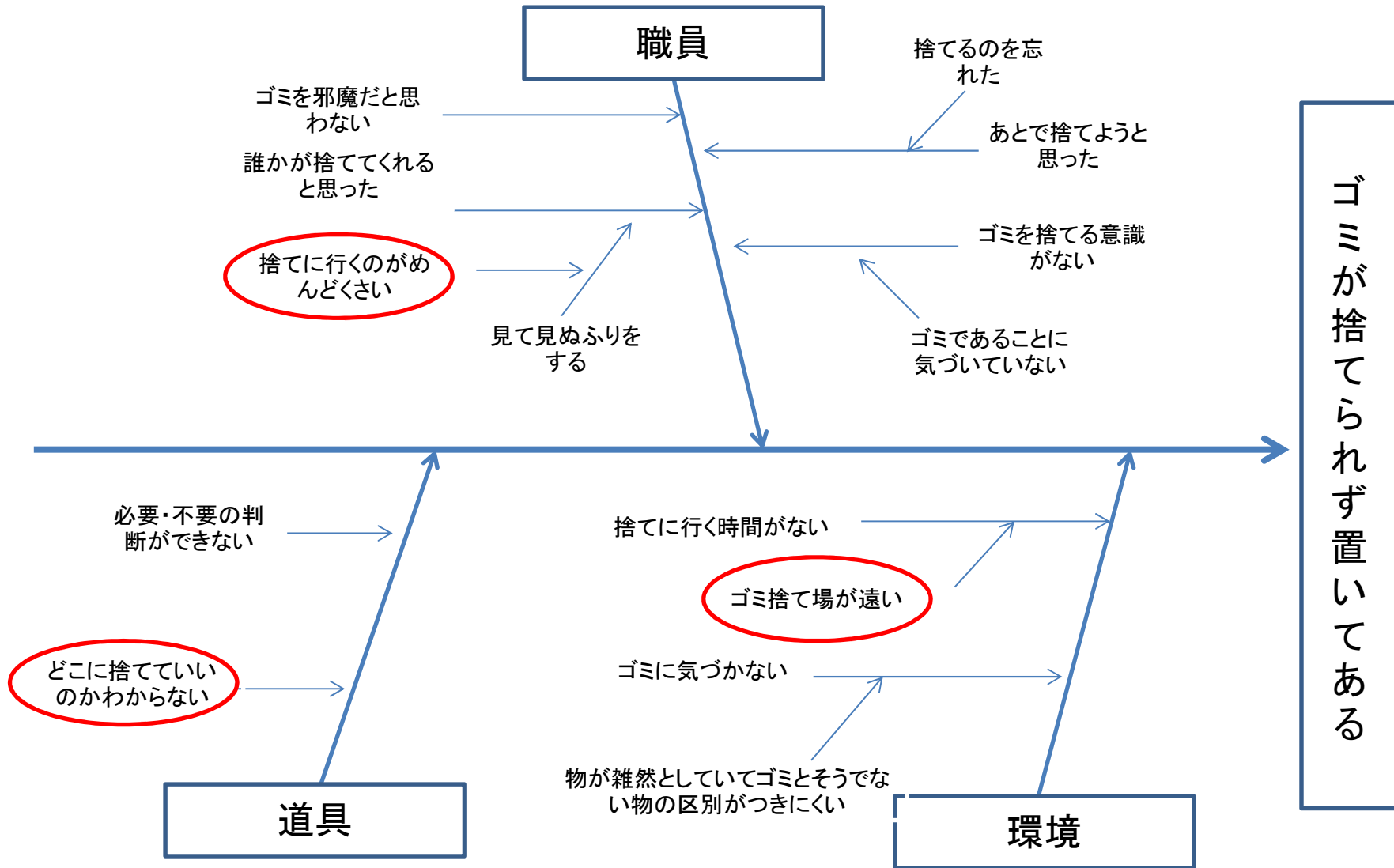
目標設定

何を	いつまでに	どうする
真和館内に放置されているゴミを	平成25年1月までに	100%ゴミ箱へ捨てられている状態にする。

ゴミ捨て活動計画



要因解析



ゴミが捨てられず置いてある特性要因図

対策立案

◎=4 ○=3 △=2 ×=1

				効果	実現性	コスト	
ゴミをゴミ捨て場に捨てる	ゴミを捨てる気持ちを持つ	注意 5Sパトロール ゴミ担当者を持ち回りで行う。	ゴミを放置した職員へ見つけ次第注意する	○	×	◎	8
			職員会議でゴミを捨てるように呼びかける	△	◎	◎	10
			5Sパトロールへゴミ捨てのチェックの追加	×	△	◎	7
	ゴミ捨て場を近くする	中間的なゴミ捨て場を作る ダストシュートを設置する	1週間のゴミ担当者を決め、捨てに行く責任者になる。	◎	○	◎	△11
			館内数ヶ所へ分別ごみ箱の設置	◎	◎	○	◎11
			各人がゴミ専用のポーチ(袋)を持ち歩く	○	△	△	7
			2階からゴミ捨て場へ直接落とせる装置を設置する	△	×	×	4
			勉強会をする	○	○	◎	10
	捨てる場所を明確にする	職員へゴミ捨て方を衆知する ゴミ捨て場を分かりやすくする	ゴミ捨て方法を書面にして掲示する	◎	◎	◎	◎12
			館内ゴミ箱と館外ゴミ捨て場に捨て方を掲示する。	◎	◎	◎	◎12

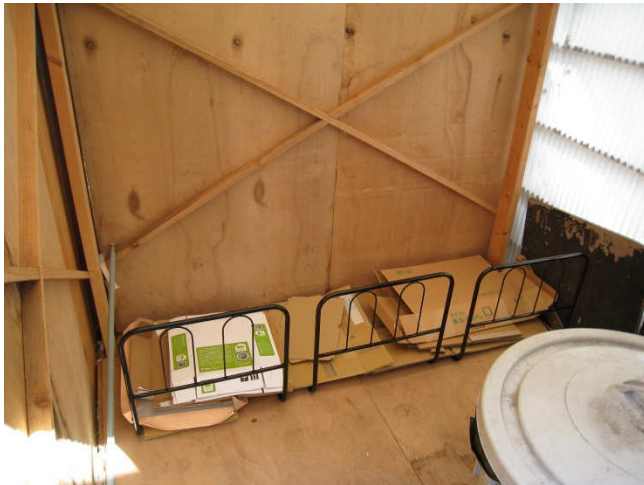
ゴミ 対策実施



館内物品庫に不燃物のごみ箱設置



ゴミはバケツの中に入れるように掲示



ダンボールの捨て場所の範囲を決める

テーマ








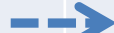



定置管理②

物品庫を使いやすくしよう！

目標設定

何を	いつまでに	どうする
物品庫に放置されている物品を	平成25年1月までに	定置に置かれているようにする。

定置管理活動計画

	10月前	10月後	11月前	11月後	12月前	12月後	1月前	1月後	2月前	2月後
目標設定		 								
対策立案			 							
対策実施					 					
効果の確認						 				
反省と今後の課題							 			
発表準備										

物品庫 対策立案



1、不要な物をなくす

2、定置を決める

3、ルールを決める

物品庫 対策実施

★ 定位置を決める ★



テープでマーキング

テプラ

物品庫 対策実施

公共部分 物品放置のための連絡表	
理由	のぞく祭り使用資料 のた
置いた日	25年2月12日 9時 から置かせても
片付ける日	25年2月15日 17時 までに片付けま
担当者	よ下 浩司

何のために

いつから、いつまで

担当者

ゴミ・物品庫の効果の確認

30分見回り 問題件数の比較

- 片づけられていないものがある・・・物
- 衣類用ハンガーが置いてある・・・人
- ノーマットが職員室に放置されている・・・人

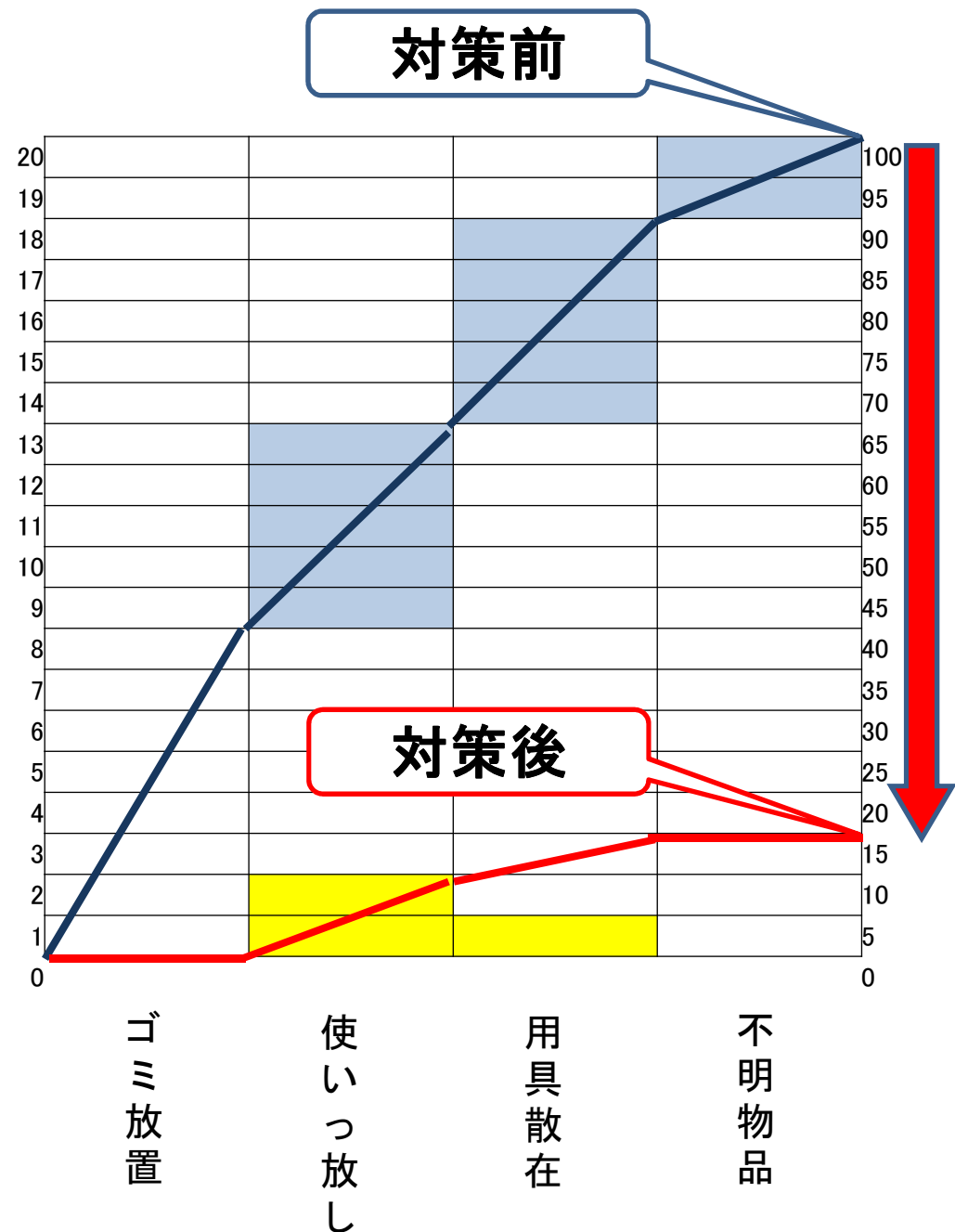
**30分見回って
3件 発見**

効果の確認

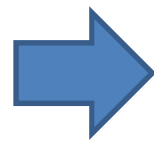
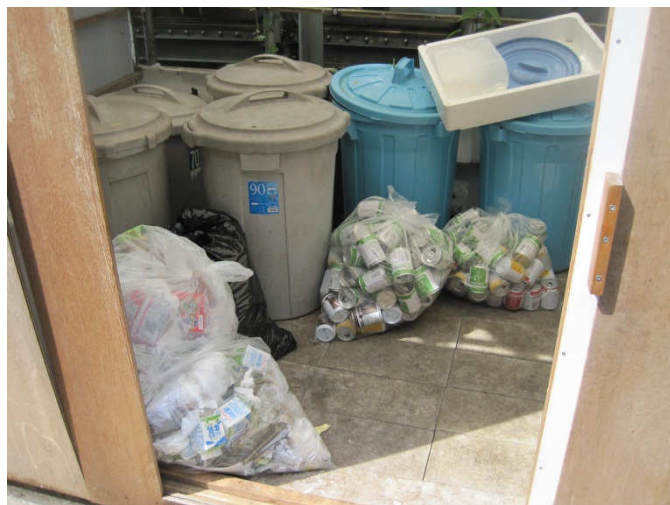
分類	件数	累積	比率 (%)	累積比率
ゴミの放置	0	0	0	0
物の使 いっ放し	2	2	50	50
用具の散 在している	1	3	25	75
用途不明 物品	0	4	25	100
合計	3		100	

対策前20件

85%減少



ゴミ 効果確認



物品庫 効果確認



効果の確認

ゴミ問題

対策前	目標	結果
8件	0件	0件

達成！

定置管理

対策前	目標	結果
12件	0件	3件

未達成！

反省と今後の課題

ゴミ問題

・床等にゴミが放置されていることはなくなったが、館内のゴミ箱があふれていたたり、分別ができていなかったりすることがある。

物品庫

・床に物を置かないことは少しずつできてきているが、「すぐに片づけるつもりだった」ものが忘れられていることがある。

・ゴミがなくなった分、不必要な物が目立つようになったと感じた。

追加活動①

文具問題



文具置き場

動線のムダ！！

文具 対策立案

主要な事務作業に必要なものを各机の中に設置する。

文具の紛失を防ぐための工夫

カゴに入れる

統一の番号割り振り

何個の記載

気づいた人が戻す



文具 対策実施



設置

対策実施



日頃使うものは箱から出してすぐ使えるように設置

歯止め

誰が	いつ	どこに	何を	どうする
サークル員が	常に	職員室横物 品庫に	不燃物用ゴミ箱 を	設置しておく
サークル員が	常に	ゴミ箱とゴミ 捨て場に	ゴミの捨て方が わかる掲示物を	設置しておく
定置管理者が	物品の定置が 決まった時に	物品保管場 所に	定置の名前を明 記したテプラを	貼っておく
物品を置いた 人が	その度	放置する物 品に	物品放置連絡票 を	貼る

全体の反省と課題

- ・QCメンバーだけでなく、職員一人一人が**共通の意識**を持つことが大事
- ・職員の意識を**定着**させることが大事。
- ・定着してきた事を、**継続**することが大事。
- ・**整理整頓の意義**が解らなかったことを反省。
- ・何をどこに捨てたらいいか解らなかった物もあったが、QCで捨てる所が明確になり、捨てやすくなった。
- ・物を探す**無駄時間の削減**。
- ・QCメンバーであっても表示なしの放置物の片づけを指示しなかった事。
- ・片づけ場所の**効率的**な使用。

- 整理...不要なものは捨てる！
- 整頓...必要なものを使いやすくする。
あるべき場所を決めて使ったら戻す！
- ・自分が楽するとその分他の職員が苦勞します。

職員みんなでやりましょう！！

ご清聴ありがとうございました。